

手術を受ける患者様へ 【 肺切除術（前日入院） 】

氏名 様 ID: _____
 主治医 パス開始日: _____
 担当看護師 _____

手術は 月 日 曜日 時 分からです
 *緊急手術などで予定時間が変更になる場合があります、ご了承ください
 *ご家族の方は手術予定時間の15分前に病棟へお越しください

経過	入院日	手術日			手術後1日目 (ICU→病棟)	手術後2日目	手術後3~7日目(退院日)		
		手術前	手術中	手術後(ICU)					
目標	手術の流れを把握・理解できる	不安無く手術を受けることができる	安静度を守ることができる 身体の不調や異常をスタッフに報告できる		安静度を守ることができる 身体の不調や異常をスタッフに報告できる		問題なく退院できる		
治療	足のサイズを測り、ストッキングをお渡しします	看護師が手術着に着替えるようご案内します 弾性ストッキングを着用します 必要場合は、看護師が介助します	酸素吸入をします 胸腔ドレーンを入れます 心電図モニターを装着します	酸素吸入をしています 胸腔ドレーンが入っています 心電図モニターをつけています	回診時、創部を見せていただきます 回診後、医師の指示により心電図モニター・酸素吸入を外します 歩行ができれば弾性ストッキングを脱ぎます		◎早期退院に向けて退院日を調整いたします 医師の許可が出れば退院できます 手術の創部や胸腔ドレーンの状態により、入院期間が異なります 手術後1週間前後が目安です		
検査	採血検査をします				胸のレントゲンを撮ります 採血検査をします	胸のレントゲンを撮ります	術後4日目まで 胸のレントゲンを撮ります (その後も医師の指示により胸のレントゲンを撮ることがあります)		
検温	入院時	手術室移動前	帰室時と帰室後1時間、以降3時間毎		6時、12時、18時、22時	10時 20時			10時
内服	現在内服されているお薬について、看護師が確認させていただきます	内服薬がある方は朝7時にお渡しします (少しの水分で内服してください)		飲水再開後、痛み止め内服できるようになります	朝食後より持参薬がある場合は、医師の指示で内服を再開します 看護師がいつも飲む薬をお渡しします (自己管理できる方はお知らせください)				
点滴		「午前中の手術」 手術室にて持続点滴をします 「午後からの手術」 回診時に持続点滴をします		点滴が入っています 点滴は、必要に応じて翌日まで行う場合があります	痛み止め、場合によって痰の切れをよくする薬が始まります 食事が摂取出来たら点滴を抜きます				
食事	昼・夕 常食 医師の指示で治療食になることがあります	飲んだり食べたりできません		水分は、医師の指示に従い、再開となります 手術後、医師に確認してお伝えします	医師の指示で食事が始まります 朝・昼・夕 やわらか食	食事制限はありません 朝・昼・夕 常食			朝 常食
安静度	制限はありません	手術室には車椅子でいきます		手術終了後、ベッドでICUへ行きます ベッド上安静です	ICUから病棟へ戻ります 医師の許可が出たら、理学療法士または看護師とともに歩く練習をします その後、病棟内歩行可能です (医師の指示で制限解除する場合もあります)	制限はありません			
リハビリ					術後1日目から、呼吸のリハビリテーションを行います(病室) 基本的に平日に行いますが、土日に行うこともあります ドレーン挿入中は疼痛範囲内でリハビリを行います				
排泄	トイレに行けます	手術予定時間の30分前に、トイレを済ませてください	手術室で尿管を挿入します	尿管が入っています (手術室で抜いてくることもあります)	朝、尿管を抜きます その後、制限はありません				
清潔	「胸腔ドレーンが入っている方」 下半身シャワー浴・洗髪ができます 「胸腔ドレーンが入っていない方」 シャワー浴・入浴ができます			入浴できません	胸腔ドレーンが抜けるまで、身体拭きを行います 下半身シャワー浴・洗髪ができます	胸腔ドレーンが抜けたらシャワーに入れます (看護師が防水テープを貼ります)		シャワーに入れます	ドレーン抜去後から入浴可能ですが、退院前は入浴できません
説明	◎医師から手術に関する説明があります ◎看護師から手術のスケジュール、飲食制限の説明と、必要なものがそろっているかの確認があります(口腔外科でマウスピースを作成した人は、預けてください) ◎貴重品は自己管理です 【必要物品】 ・歯磨きセット ・お箸、スプーン ・リハビリ用の靴 ・タオル2~3枚 ・前空きのパジャマ1~2枚 ※集中治療室(ICU)に入るため、名前をかいてください	手術前には、必ず以下の物を取り外してください 眼鏡・アクセサリ・時計・貴金属類・ヘアピン・義歯・コンタクトレンズ・マニキュアや化粧品など 手術中、貴重品はご家族に預けてください ご家族の方は、手術中は3階テールムでお待ちください	手術結果は、手術当日に医師から説明があります 胸腔ドレーンについては手術前に説明したパンフレットを参照してください 術後肺炎や肺塞栓症などの合併症予防のため、横を向いたり膝を立てたりして体を動かしましょう 痛みがある時は、遠慮なく看護師にお知らせください 【手術後のご家族の方への説明】 処置が終了するまで椅子でお待ちください 医師より説明があります		歩くことにより、痰が出しやすくなり胸郭の広がり助け、合併症の予防になります 手術後初めて歩くときは、理学療法士または看護師を呼んでください	胸腔ドレーンが抜けたら、退院後の生活について、看護師から説明があります 【退院後について】 ドレーン抜去後から入浴可能です 胸腔ドレーンが入っていたところのテープは、汚れたり、剥がれたり、かゆくなったりした場合は交換してください		退院当日は手続きをし、次回受診の予約票と会計の書類をお渡しします 午前中の退院です 次回の外来予約日をお知らせします	